

OITAふるさと学習交流会 キックオフ会(1日目)

- 中津市立耶馬渓中学校
- 杵築市立山香中学校
- 大分市立神崎小中学校
- 佐伯市立宇目緑豊中学校
- 豊後大野市立清川中学校
- 日田市立東部中学校













OITAふるさと学習交流会キックオフ会の記録 R2/02/08

		耶馬渓中	山香中	神崎小中	宇目緑豊中	清川中	東部中
1	これまで取 り組んでき たこと	・地域の農業や産業の 学習 ・3月に、地域学習予 定(牛、すっぽん、 梨)	・地域の文化祭に関する学習 ・資料館見学 ・どぶろく祭り ・杵築城下町 牧場経営者から話を 聞く	・海岸の清掃 ・古墳周辺の 清掃活動 ・関アジ関サバにつ いて調べ学習	・ルイサの墓 ・藤河内渓谷 ・宇目の唄げんか ・神楽	・クリーンピーチの 調査・出会い橋などの歴 史の学習・美術の時間に水彩 画にして表現	・広瀬淡窓について 学習 ・豆田町のガイド
2 3	学習の意味	・小学校の時はわから なかったけど、地域の 魅力を発見できた。 ・私たちが地域の魅力 を発信して地域に貢献 することができる。	・郷土の歴史など、 知らなかったことを 学んだ。 ・他県の方々に説明 でき、地域のことを より広めることがで きる。	・自分たちの知らないかった地域の魅力を発見・地域への貢献、地域との交流を深めるふるさとが好きになってふるさとにとどまる人が増える。	・学校でないと考え ないこと、あらため て伝統や文化などの 発見につながった。 ・歴史を引き継ぎ、 地域へ貢献すること ができる。 ・地域の方との交流 ができる。	・地域の良さや魅力 ・伝統を受け継いで いこうとする気持ち ふるさとを知っても らって、魅力を発信 し、過疎化や少子高 齢化を防ぐことがで きる。	・普段知ることができない歴史などを調べ、地域を誇らしく思った。 ・昔と今を比べて、今の改善点を発見できる。
4	付いた力	・ネット等で情報を集 める力 ・ポスターや新聞など にまとめる力 ・発表会等で発表する 力	・調べ学習にかか わって、班ごとのポ スターセッションに よる発表するカ	・調べたことを知識 として身に付ける力 ・ふるさとに対する 思いやりの心	・地域の方から情報 収集をし、情報を整理する力 ・地域の魅力を引き 継いでいく力、発想力	・地域のことについ て考え、まとめる力 ・魅力やよさをいろ んな人に伝える力	説明する力、準備をする力淡窓先生の考えを日頃の生活につなげる力
(5) (6)	ふるさとの 課題 →これから 取り組みた いこと	▲自然災害が多い一方で、自分たちが防災に関する知識がない →地域の防災について学ぶ。	▲過疎化、交通の便が悪い →いいもの(みかん、 カブトガニ)がたく さんあるので、ネッ トやSNS等で積極的 に発信する。	▲過疎化、人口の流 出による廃業 →市外の人に魅力や 自然をネットやSNS 等でPR。元気なあい さつ。困っている人 を助ける。地域の行 事にも積極的に参加。	▲少子高齢化、交通 不便 →地域の行事に積極 的に参加して、交流 を図る。地域に関心 を持ってくれる人を ふやし、地域に貢献 する。	▲過疎化、少子高齢化 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	▲日田の伝統をどのように残していくか。 →咸宜園、足利学校など、日本遺産として認定されたことを伝える広報活動を行う

OITAふるさと学習交流会 キックオフ会(2日目)

- 宇佐市立安心院中学校
- 姫島村立姫島中学校
- 由布市立湯布院中学校
- 竹田市立直入中学校
- 日田市立五馬中学校













OITAふるさと学習交流会キックオフ会の記録 R2/02/09

		安心院中	姫島中	湯布院中	直入中	五馬中
1	これまで取 り組んでき たこと	 ・地球未来科(小3から) ・七不思議について調べる ・オリジナル紙芝居、看板を作成 ・鏝絵を通して地域の方と交流 ・安産米をつくり販売 ・高齢者福祉について ・保健センターの方と交流 ・私の知らない安心院を知ろう! ・小学校での取組を交流 ・安心院の未来をよくする方法 ・世界農業遺産、GTなど 	・ジオ交流→豊後大野市の学校と交流 ・イカの墨で魚の絵を描いたりしている ・ジオパークについて調べるなどの学習	 ・由布学 ・町を発展させていく ・自分の夢→職場見学 ・自己マッピング ・由布院の発展に向けたディベート ・夢の実現に向けた職業選択 	 ・直入町のよさを発見しよう!温泉、観光など ・直入町と東京、どちらが豊かに暮らせるか? (総合) ・コロナの影響を受けたか? (1年生の時の取組を発表) ・視点を決めて直入と東京を比較→やっぱり直入! 	 ・災害ファイルと防災学習 ・過去の災害について調べたり聴きとったりする →災害ファイルにしてまとめる ・防災フィールドワーク ・災害地図をもとに、実際に出向いて調べる ・災害マップの作成 ・文化祭で発信
2 3	学習の意味	・自分たちの地域に興味をもって活動できた ・活動を通して、地域の方とかかわりをもつことができた ・対象となる人々の目線で物事を考えることができる・安心院の未来を考えるきつかけに・世代を超えた交流・自分たちの取組を他地域の方から意見をもらうなど	・地域の伝統や文化を 学ぶことができ、ジオ交流 を通してほかの学校と協 力することができた ・地域のよさを再発見 ・いいところに住んでいるこ とが実感できた ・姫島のよさをほかの地 域の人に知ってもらうこと ができた	・ふるさとをより深く知る、 町の未来を考えることができた・自分たちがどう働くか、 一人一人の将来について考えることができた	・ふるさと直入のよさに 気づくことができた ・自信をもって、直入の よさをいえるようになっ た ・直入のよさ→地域の 人の声かけや励ましに ある(直入の宝) ・ふるさとのことをアピー ルしたいという気持ちが 高まった	・地域の危険個所、避難ルート、普段の道が危険であることもわかった ・災害ファイルを地域に配布→地域のみなさんに知らせる自治会などにも広がり→大人の防災意識を高める

OITAふるさと学習交流会キックオフ会の記録 R2/02/09

		安心院中	姫島中	湯布院中	直入中	五馬中
4	付いた力	・意見や考えをもったり、表現したりする力 ・ICTを活用した調べ学習 →活動の幅の広がり ・必要な情報を見極めて、 取捨選択してまとめる力	・人前で話す(ジオパーク全国大会)・地域のよさを見つける力・人とコミュニケーションをとる・意見をまとめる力など	・由布市や自分の未来を考える力 (豊の自然を守りながら発展させることができるのか、職業と地域とのかかわりを考える学習を行ってきたことによって)	・数値で比較する力→ 根拠をもってまとめる ・グラフでまとめ、効果的 に使う力 ・まとめる力(情報の取 捨選択)	・自分の命は自分で守る・災害について考える力など
(5) (6)	ふるさとの 課題 →これから 取り組みた いこと	・歴史あるものを守ってくれている人たちがいる、安心院に関心をもって、まちを大切にしてくれている・安心院の人のやさしさ・町の知名度が低い・少子高齢化・安心院の知名度を上げたいの安心院の魅力をまとめたパンフレット等の作成のインターネット等を活用して安心院のよさを発信の地域全体でのまちづくりに参加したい	・災害が少ない、暮らしやすい、人がやさしい ・みんなの絆が深まった ・人口が少なく、交流が少ない 〇姫島のよさをもっと知り、世界に発信 〇自分たちの姫島を美しくする活動 〇地域の行事に参加して、姫島のよさを知らせたい	・自然と温泉、季節ごとに変化する姿 ・温泉は全国的にも有名 ・人口減少が課題 (急激)働き口が少ないこと 〇市に提案、学習したことを演劇にして発信	・人が人らしく暮らせる 本当の豊かさがある ・直入のよさがまだ知ら れていないこと 〇直入町のよさを組み 合わせて、直入町を魅 力的なまちにする 〇ほかの町のまちおこし を参考に、プランを立て てみる→発信へ	・ふるさとのよさ・・自然が豊か、緑が多く空気がきれい ・災害、水害の確率大 ○自分たちのふるさとは自分たちの力で守る ○自分たちの力でできることを考えたい ○森林が多い→ハザードマップに避難ルートが示せない、五馬地区に応じたハザードマップが必要なのではないか

